

各 位

三井住友信託銀行株式会社

外貨建変額終身保険「ラップパートナー」の取扱開始について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：常陰 均、以下「三井住友信託銀行」）とマニユライフ生命保険株式会社（代表執行役社長兼CEO：ギャビン・ロビンソン、以下「マニユライフ生命」）は、今般、三井住友信託銀行が提供する投資一任運用商品（以下「ラップ口座」）のスキームやノウハウを活用した外貨建（豪ドル・米ドル）変額終身保険「ラップパートナー」を開発し、本日（8月3日）から三井住友信託銀行の全店舗で取扱いを開始します。

三井住友信託銀行では、2007年にラップ口座の取扱いを開始して以来、企業年金運用等で培ってきたノウハウを活かした“信託銀行らしいラップ型運用商品”として『ラップセレクション』^{※1}の各商品（ラップ口座、ラップ型投資信託、生命保険商品）を提供してまいりました。

今回取扱いを開始する「ラップパートナー」は、『ラップセレクション』の新たな生命保険商品ラインアップとして、三井住友信託銀行の運用力とマニユライフ生命の商品開発力を融合させて開発されたものです。変額終身保険では業界初^{※2}となる、資産をふやしながら、自分のために“つかいたい”というニーズにもお応えできる機能を備えています。

三井住友信託銀行では、今後も商品開発や商品性改良に努め、お客さまのライフサイクルに応じた“安心”をご提供していけるよう努めてまいります。

【本商品のポイント】

■ 定額部分と変額部分の二階建てスキーム

「定額部分」で一時払い保険料を選択した最低保証割合（100%、105%、110%）で確保しつつ、「変額部分」でプラスαの運用成果を目指します。

■ 変額部分の運用は、ラップ口座のスキームやノウハウを活用

ラップ口座のスキームやノウハウを活用し、多様な資産に分散投資しつつ、市場環境の変化に応じて適切なポートフォリオへの見直しを行います。

■ お客さまのニーズに応じた2つのタイプを用意～「ターゲットタイプ」と「定期引出タイプ」～

「ターゲットタイプ」は、契約時に円建ての目標額を決め、契約日から1年経過以後、目標額に到達した場合、自動的に運用成果が円建てで確保されます。目標額に到達しなかった場合でも、積立利率適用期間満了時の積立金額は、一時払保険料の100%または110%が契約通貨建てで最低保証されます。

「定期引出タイプ」は、ご契約者本人が変額部分の積立金に応じて毎年定期引出金を受け取れます。運用成果にかかわらず、積立利率適用期間満了時の積立金額は、定期引出金とは別に一時払保険料の105%を契約通貨建てで最低保証されます。

※1 ラップセレクションの商品ラインアップ

退職世代のお客さま等	ー投資一任運用商品ー 「ラップ口座 (SMA)」～2007年2月取扱開始 「ラップ口座 (ファンドラップ)」～2007年11月取扱開始
現役世代やNISA口座でのご投資をお考えのお客さま等	ー投資信託ー 「コア投資戦略ファンド (安定型) / (成長型)」～2012年8月取扱開始 「コア投資戦略ファンド (切替型)」～2014年1月取扱開始 「サテライト投資戦略ファンド (株式型)」～2015年6月取扱開始
何らかの保障をというお客さま等	ー個人年金保険ー 「ラップライフ」～2013年10月取扱開始 ー終身保険ー 「ラップパートナー」～本日 (2015年8月3日) から取扱開始

※2 定額部分・変額部分を併せ持つ一時払終身保険商品で変額部分の運用益に連動した定期引出金機能は業界初。
2015年7月マニュライフ生命調べ。

上記の商品は市場の変動などにより損失が生じるおそれがございます。また、ご購入時などに費用等がかかります。詳しくは以下のリンク先から当社ホームページにて、または窓口にてご確認ください。

[投資一任運用商品](#)、[投資信託](#)、[個人年金保険](#)

以下サービスのご利用条件等につきましては、以下リンク先からご確認ください。

[NISA \(少額投資非課税制度\) 口座](#)

以 上